

エコロードガイド 2026

ネイチャーポジティブを見据えた、これからの道づくりへ。 高速道路における自然環境保全の取り組み

エコロードガイドとは？

NEXCO3社が高速道路建設で実施してきた自然環境保全策の事例や、モニタリング結果をとりまとめ、エコロード『自然環境に配慮した道づくり』を進めるための基本的な考え方や、検討手順を解説したものです。

この度、最新の知見の追加、実施事例を拡充し、10年ぶりに改訂しました。

エコロードガイドで学ぶ 『自然環境保全』

- ◆エコロードの概念 目的
生態系や生物多様性に関する用語解説も充実



概念：自然環境に配慮した道づくり、
それによって整備された道路
目的：自然の恵みを持続的に得られる
道路整備の推進

- ◆自然環境に対するエコロードの役割
基本から図表を用いて解説

- ◆エコロードの進め方
各事業段階での留意事項、具体的手法を解説
業務を遂行する上で必要な内容を網羅

- ◆エコロードの実施例
豊富なビジュアルでわかりやすく記載

マイナスの軽減		プラスの付加	
生態・生育基盤の消失・縮小	移動経路の分断	生態・生育環境の質的変化	生態・生育空間の創出

(ア) 代替生育地の整備

□ 手法

- ・湿地などの重要な植物の生息環境が消失する場合、他の場所に同様の環境を整備し、生育環境を代償する。

□ 留意点

- ・代替地の整備においては、保全目標とする植物等が生育できる環境を維持するために、代替する環境と同様の自然環境のプロセスを再現し、その環境を維持することが重要である。
- ・整備にあたっては、整備箇所周辺の生態系にも留意し、整備箇所の生態系を大きく改変しないようにする。
- ・専門家の意見を踏まえて検討することが望ましい。

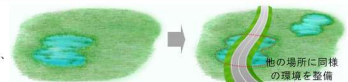


図 5-43 代替生育地の確保による生育環境の代償例

岡山自動車道：岡山緑地IC～賀陽IC：ひいご池湿地

※ 適用された状況

ひいご池湿地には、サギソウやトキソウ等の絶滅危惧の植物やハッチョウトンボ等の希少な昆虫が生息しており、良好な湿原環境が存在していたことから、保全措置が検討された。

※ 保全目標

対象：湿地
水準：希少な動植物が生息・生育する良好な状態

※ 保全措置の内容

側道の計画を廃止し、のり面を擁壁構造とすることにより、直接改変域を最小化するとともに、遷移過程にあった谷の埋め戻し、周辺低木林の伐採、湧水の活用などにより湿原面積を増大し、直接改変域に生育する希少な植物を移植した。

※ 施工時期

湿地の整備：平成 5(1993)年度

※ モニタリング調査時期

平成 8(1996)、11(1999)、14(2002)、23(2011)、令和 5(2023)年度

※ 保全措置の効果

湿性群落の移植地においては、湿地性の植物群落の面積が増加した。
また、湧水の流れが確認され、湿原性の植物の生育及び動物の生息が多数確認されたことから、工事前と同様の湿地環境が維持され、希少植物は良好な状況が保持されていると評価された。

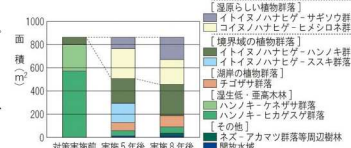


図 5-45 移植地における植物群落の経年変化

用語解説

・亜高木：主幹が明確な樹木。

ルート比較検討

計画段階

予備概略設計

概略設計

事業範囲設定

調査設計段階

詳細設計

工事段階

維持管理段階

ここが変わった！！ エコロードガイド 5つのポイント

その1

- ◆ 最新の社会的背景を追記
- ◆ ネイチャーポジティブ30by30、自然共生サイト etc

その2

- ◆ 30年におよぶ長期モニタリング結果を追記
- ◆ 日光宇都宮道路、東富士五湖道路、伊勢自動車道の国立公園通過箇所の環境保全措置と長期モニタリング結果をとりまとめ

その3

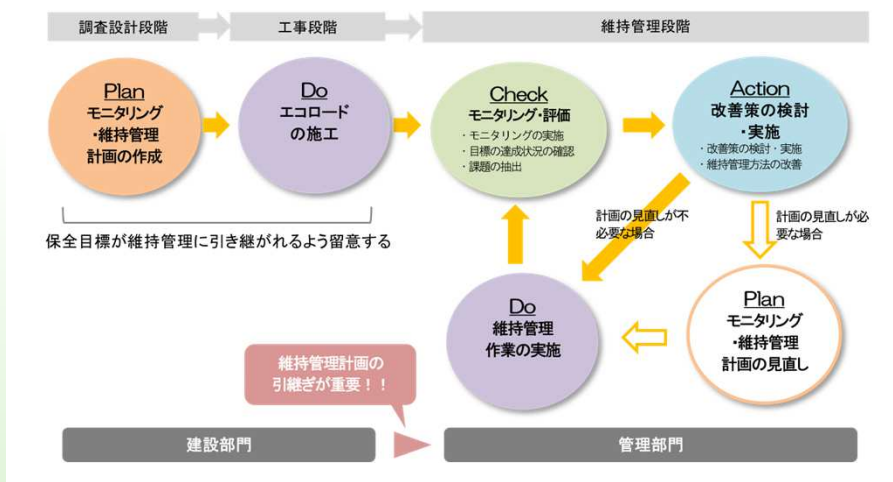
- ◆ エコロード実施例の更新
- ◆ 新東名、新名神の事例追加
- ◆ 維持管理事例の追加

その4

- ◆ 維持管理に関する内容の拡充
- ◆ 章を追加し、保全措置に応じた作業例を記載

その5

- ◆ 情報の共有・継承の重要性を追記
- ◆ 建設時の考えを管理部門に継承し、PDCAサイクルを構築するためのポイントを追加



書籍の仕様とご購入方法

書籍名
監修

エコロードガイド 2026
阿部 學 NPO法人ラプタージャパン理事長
大澤 啓志 日本大学 生物資源科学部 環境学科 教授
亀山 章 東京農工大学 名誉教授
東日本高速道路(株)、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)

50音順(ただし法人監修者は後記) 敬称略

発行
販売価格
販売サイト

(株)高速道路総合技術研究所
2,240円 (電子書籍販売中) ※紙書籍を11月以降に販売予定
総研ブックストア <https://shop.ri-nexco.co.jp/item/d941/>



第1章 エコロードとは	第2章 道路事業が自然環境へ与える影響	第3章 自然環境に配慮するエコロードの設計	第4章 エコロードの施工	第5章 エコロードの管理	第6章 エコロードのモニタリング
1-1 エコロードの概念 1-2 エコロードの目的 1-3 エコロードの役割 1-4 エコロードの位置づけ 1-5 エコロードの設計 1-6 エコロードの施工 1-7 エコロードの管理	2-1 道路事業が自然環境へ与える影響の種類 2-2 自然環境への影響の程度 2-3 自然環境への影響の軽減 2-4 自然環境への影響の回避	3-1 エコロードの設計 3-2 自然環境への配慮 3-3 エコロードの設計 3-4 エコロードの設計 3-5 エコロードの設計 3-6 エコロードの設計 3-7 エコロードの設計 3-8 エコロードの設計	4-1 エコロードの施工 4-2 エコロードの施工 4-3 エコロードの施工 4-4 エコロードの施工 4-5 エコロードの施工 4-6 エコロードの施工 4-7 エコロードの施工 4-8 エコロードの施工	5-1 エコロードの管理 5-2 エコロードの管理 5-3 エコロードの管理 5-4 エコロードの管理 5-5 エコロードの管理 5-6 エコロードの管理 5-7 エコロードの管理 5-8 エコロードの管理	6-1 エコロードのモニタリング 6-2 エコロードのモニタリング 6-3 エコロードのモニタリング 6-4 エコロードのモニタリング 6-5 エコロードのモニタリング 6-6 エコロードのモニタリング 6-7 エコロードのモニタリング 6-8 エコロードのモニタリング



総研ブックストア